



蟹江小だより

ちがいは宝物 ～響かせよう！蟹江のハーモニー～

蟹江町立蟹江小学校

第13号

令和7年7月4日

発行者：佐古達哉

♪「スマホ・ネット利用」について考える(5・6年生)

19日(木)には、愛知県警から2人の方にご来校いただき、5・6年生を対象にした「サポセン救援隊アカデミー」を実施していただきました。この講座では、インターネットを介して起こるさまざまなトラブル事案について知り、その対処法や問題点についてみんなで話し合う活動が行われました。スマートフォン所持開始の若年化が進む近年の社会情勢と同様に、本校児童にもスマホ・タブレット・ゲーム機器等を通じてインターネット上のつながりをもつ人が増えている傾向もあるのか、どの子ども自分の身近な問題として真剣に授業に参加をしている様子がありました。

今回の講座の中で取り上げた事例は ①文字だけのやり取りから発生するトラブル ②オンラインゲームで知り合った人からの思わぬ被害 ③無断でSNSに友人の写真を投稿するトラブル の3つでしたが、子どもたちからは「きちんと顔を見て話すことが大事」「相手に誤解されないメッセージか気を付けるべき」「実際には知らない人とは気軽に会わない」「断りもなく人の写真を撮らない」など、さまざまな対処法や留意点への気付きがあったようでした。

今年度が始まって3か月が経ち、そろそろ新たな人間関係の広がりや深まりも出てくる時期だと思います。本校では、ご家庭で利用するスマホやタブレットを介したトラブル対応について、スマホ内のデータ管理等の観点から、ご家庭間の連絡・連携による対応を基本とした対応をお願いしているところですが、こういった学校での学びのタイミングを生かして、ご家庭でもお子様のインターネット利用について話し合ったり、適切な利用ができているか親子で確認し合ったりしていただけたらと思います。



♪ よりよい「授業づくり」に向けて

本校では、学校全体の教育力向上を図る目的で「現職教育研修」を実施しています。年度当初にみんなで話し合って策定をした今年度の研究テーマ・研修計画に基づいて、日々さまざまな取組・実践を進めていますが、6月中旬以降、先生方がお互いに授業を参観し合って、指導法や授業づくりについて協議をし合う「授業研究会」が本格的に始まっています。多様な視点・観点から授業づくりへの学びを深めることを通じて、子どもたちにとってより良い授業が実践できるよう、今後も一丸となって研究を推進します。



♪「不祥事防止」に向けた取組について

近年、多くの事案が報道されている学校でのさまざまな不祥事の発生について、子どもたちはもちろんのこと、保護者・地域の皆様、そして教職員やその家族も含めて、本校に関係する人たちが悲しい思いになることを絶対に起こさせないための取組を推進しています。ここで、その取組の一部を紹介しますが、学校としての取組を地域・家庭でもご理解いただき、みんなで子どもたちの安心・安全を守るよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<不祥事防止に向けて>

- ・ 教職員が私物のスマートフォンやタブレットを職員室外へ持ち出すことを原則禁止しています。ただし、緊急事態発生時に即時連絡の手段がない状況への対応が必要な時、また授業において学校備品では実施ができない事柄について使用が必要な時は、管理職の許可を得て使用場合があります。
- ・ 児童の着替え場所やトイレ等について、児童が使用していないタイミングを見計らって管理職による見回りを日常的に実施しています。
- ・ 教職員と児童・保護者が、私的・個人的に連絡先を交換することは禁じています。
- ・ 児童と教職員が、周囲から目が届かない密室にて1対1で過ごすことがないようにしています。

♪ お知らせ <1日（火）に「きずなネット」で連絡をした内容の再掲になります>

- ・ **【夏季の下校について】** 熱中症への対応として、全学年が同じ時間に帰る日について実施をしている「一斉下校」を9月末日まで中止し、「学年下校」で速やかに下校できるようにします（実施期間については、気候状況により延長する可能性もあります）。

6月30日（月）の猛暑の中で一斉下校を実施する際には、教室から運動場に出る時間を全校でそろえるなど普段以上に短い時間で下校ができるよう配慮をして進めましたが、それでも全校が集まることによる児童の身体的負担があったことから、上記のとおりに変更をします。なお、下校の道中に、体調不良者や安全な通行を互いに見守り合える一斉下校のメリットを考慮して、学年下校においても全学年が極力近い時間に下校ができるよう工夫をして実施をする予定です。保護者、地域の皆様におかれましても、子どもたちの安心・安全な環境づくりについてお気付きのことなどありましたら、気軽に学校まで相談・連絡をいただきますよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。